

動薬協会発240号
平成28年2月12日

公益社団法人日本動物用医薬品協会
会 員 各 位

公益社団法人日本動物用医薬品協会
理事長 福 井 邦 顕
(公 印 省 略)

口蹄疫防疫対策強化推進会議の開催について

当協会の業務運営につきましては、日頃からご支援、ご協力を頂きお礼申し上げます。

さて、標記のことについて、農林水産省消費・安全局動物衛生課長より通知がありましたのでお知らせします。

27消安第5490号

平成28年2月10日

公益社団法人 日本動物用医薬品協会理事長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

口蹄疫防疫対策強化推進会議の開催について

平素より家畜衛生行政の推進につきまして、御理解・御協力をいただきありがとうございます。

我が国での口蹄疫の発生は平成22年の宮崎県の事例以降確認されておりませんが、近隣諸国においては、引き続き口蹄疫が発生しており、特に韓国においては、平成26年7月から平成27年4月までに188件、本年1月にも2件の口蹄疫（O型）の発生が確認され、台湾においては、平成27年5月に約2年ぶりに口蹄疫（A型）の発生が確認されました。

このような中、我が国への入国者数は年々増加しており、我が国への口蹄疫等のウイルスが侵入するリスクは依然として極めて高く、これらの疾病がいつ発生してもおかしくない状況にあると考えられ、十分に注意する必要があります。

つきましては、より一層の口蹄疫等に関する情報の共有に努め、改めて畜産関係者等の危機意識を高めるとともに、我が国における口蹄疫等の発生を防ぐため、牛豚等の関連団体の皆様には、本病の発生状況、飼養衛生管理の課題等を改めて認識していただき、牛豚の飼養農場等への口蹄疫ウイルスの侵入防止のための対策をさらに推進してまいりたいと考えております。

つきましては、標記の会議を別紙のとおり開催いたしますので、担当者の出席について御配慮方よろしくお願いいたします。



(別紙)

	口蹄疫防疫対策強化推進会議
1 開催日時	平成28年2月19日(金) 14時00分～15時30分
2 開催場所	農林水産省 消費・安全局 第2・3会議室 (本館1階 ドアNo.143、145) (場所の詳細は、正門に設置する受付において御案内します)
3 議 題	(1) 口蹄疫に関する特定家畜伝染病防疫指針の変更について (2) 平成27年12月11日に発出した口蹄疫防疫対策強化通知及び飼養衛生管理基準の遵守について (3) 近隣諸国における口蹄疫等海外悪性伝染病の発生状況及び動物検疫所における水際対策の強化について
4 参集範囲	公益社団法人中央畜産会、一般社団法人日本養豚協会、公益社団法人日本獣医師会、一般社団法人日本養豚開業獣医師協会、日本養豚事業協同組合、全国開拓農業協同組合連合会、全国農業協同組合連合会、全国農業協同組合中央会、協同組合日本飼料工業会、公益社団法人日本動物用医薬品協会、一般社団法人全国動物薬品器材協会、一般社団法人日本家畜商協会、一般社団法人日本SPF豚協会、一般社団法人Jミルク、一般社団法人日本乳業協会、一般社団法人全国酪農協会、公益社団法人全国和牛登録協会、一般社団法人日本あか牛登録協会、日本ジャージー登録協会、一般社団法人日本短角種登録協会、一般社団法人日本ホルスタイン登録協会、全国肉牛事業協同組合、全国畜産農業協同組合連合会、公益社団法人畜産技術協会、一般社団法人日本家畜人工授精師協会、公益社団法人配合飼料供給安定機構、一般社団法人全国畜産配合飼料価格安定基金、一般社団法人日本草地畜産種子協会、飼料輸出入協議会、一般社団法人日本科学飼料協会、公益社団法人日本装削蹄協会、一般社団法人酪農ヘルパー全国協会、一般社団法人日本畜産副産物協会、公益社団法人全国農業共済協会、一般社団法人全国肉用牛振興基金協会、一般社団法人中央酪農会議、一般社団法人日本家畜輸出入協議会、全国酪農業協同組合連合会、一般社団法人家畜改良事業団、一般社団法人全国配合飼料供給安定基金、一般社団法人全日本配合飼料価格・畜産安定基金、一般社団法人全国畜産経営安定基金協会、一般財団法人畜産環境整備機構